

# 企業景況調査報告書

(平成23年4～6月期)



7/18 ちびっこフェスティバル

## < 目次 >

調査の概要・調査結果概要	..... 1
質問2 (直面している経営上の問題点)	..... 2
質問3 (講じている経営改善対策)	..... 2
質問4 (震災による事業活動への影響)	..... 3
質問5 (震災被害に関する要望・意見)	..... 4
集計結果	..... 5～9
業況判断DIの推移	..... 10
調査票様式	..... 11

## 倉吉商工会議所

倉吉市明治町1037-11

TEL 0858-22-2191

FAX 0858-22-2193

Email [cci3103@kurayoshi-cci.or.jp](mailto:cci3103@kurayoshi-cci.or.jp)

## 倉吉商工会議所企業景況調査報告書(平成23年4～6月)

調査対象企業	倉吉市内の商工会議所会員企業 100社 (建設業 22 社、製造業 20 社、卸売業 10 社、小売業 22 社、サービス業 18 社、その他8社)
調査方法	各事業所を職員が直接訪問し、聞き取り又は依頼後調査票回収による。
調査時期	平成23年7月の約1ヶ月間
回収状況	85 社(回収率 85.0%) ※前回(1～3 月)88 社(回収率 88.0%)
調査結果概要	

### 《まとめ》

当地域の業況は収益状況の悪化傾向が強くなっており、依然として予断を許さない状況である。

全業種の業況判断で、前年同期比の好転から悪化を引いたDI値は昨期に続きマイナス幅が拡大しており、震災による消費の低迷、同業者間の競争により収益を確保する事が困難な業種がみられた。

売上高、収益状況については昨期に引き続き悪化幅が大きく拡大しており、雇用人員も製造業を中心に過剰に振れている。

また来期の見通しでは建設業において売上高の改善が期待されるものの、業況判断については小売業、サービス業をはじめ全業種でマイナスに傾倒する厳しい結果が予想されている。

### <今期の状況> ☆全業種で大きくマイナスに振れる厳しい状況

前年同期比では、自社の業況判断▲37.4ポイント(前回値▲26.8ポイント)と昨期に引き続き、マイナス幅が拡大した。

項目別にみると売上高では▲31.7ポイント(前回値▲14.1ポイント)、収益状況では▲32.9ポイント(▲20.7ポイント)と前回調査時に比し、悪化幅が大きく拡大している。さらに収益状況の悪化に伴い資金繰りでは、卸売業の▲42.9ポイント(前回値▲30.0ポイント)をはじめマイナス幅の拡大がみられる他、慢性的な資金繰り難となっている業種も見られる。

また売上単価についてみると、小売業で▲57.1ポイント(▲29.5ポイント)と悪化が著しく、総合でも▲26.2ポイント(前回値▲25.6ポイント)と昨期同様の低下水準を示しており、震災による消費の低迷や大型店の出店による価格競争が要因となっている事が予想できる。

雇用人員については受注減少の煽りを受け、製造業の29.4ポイント(前回値22.2ポイント)を中心に依然として過剰傾向が解消されていない。

### <来期の見通し> ☆全業種でマイナス幅が縮小するも依然として厳しい見通し

来期(7～9月)見通しでは、自社の業況判断▲33.3ポイント(前回値▲61.3ポイント)となり、マイナス幅が縮小しているものの依然として厳しい予想である。特にその中でも小売業とサービス業で、それぞれ▲57.9ポイント(前回値▲64.7ポイント)、▲61.5ポイント(前回値▲62.5ポイント)と前回に引き続きマイナスに傾倒する見通しとなった。一方、建設業において収益状況は引き続き厳しい予想であるが、震災を発端とする消費低迷の反動からか売上高で+26.3ポイント(前回値▲21.0ポイント)と唯一改善予想が出ている。

※DI値=売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表します。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、**強気・弱気などの景気感の相対的な広がり**を意味するものです。

DI=(増加・好転などの回答割合)－(減少・悪化などの回答割合)

◇業況・採算DI値:(好転)－(悪化)、◇売上DI値:(増加)－(減少)

## 質問2 今期直面している経営上の問題点（上位3点を回答）

引き続き「売上が増えない」「消費・需要の停滞」が各業種とも上位を占めているが、一部業種で「同業者間による競争の激化」が見られる。

〔上位項目〕

※（ ）内は今回件数

分類	1位	2位	3位
全業種	売上が増えない(40)	消費・需要の停滞(31)	利益率が上がらない(29)
建設業	利益率が上がらない(10)	売上が増えない(8)	同業者間による競争の激化(6) 仕入価格の上昇(6)
製造業	消費・需要の停滞(8)	仕入価格の上昇(7) 売上が増えない(7)	
卸売業	売上が増えない(5)	大手の進出による競争の激化(3) 同業者間による競争の激化(3) 仕入価格の上昇(3)	
小売業	消費・需要の停滞(9)	消費者ニーズの変化への対応(8) 売上が増えない(8)	
サービス業	売上が増えない(9)	同業者間による競争の激化(6) 利益率が上がらない(6)	
その他業種	販売単価、受注単価の低下・上昇難(4)	消費・需要の停滞(3) 売上が増えない(3)	

## 質問3 現在（今後）進めている（いく）経営改善対策（上位3点を回答）

「売上高増加策」「利益率向上策」「経費削減策」への傾注に変化はないが、前回調査時と比較し「市場競争力強化策」を上位に挙げる業種が増加している。

〔上位項目〕

※（ ）内は件数

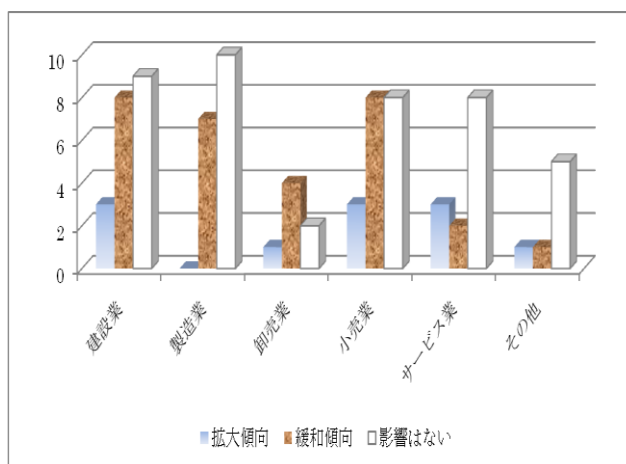
分類	1位	2位	3位
全業種	売上高増加策(59)	利益率向上策(37)	経費削減策(32)
建設業	売上高増加策(14)	利益率向上策(11)	市場競争力強化策(6) 経費削減策(6)
製造業	売上高増加策(12)	経費削減策(9)	市場競争力強化策(5) 利益率向上策(5)
卸売業	売上高増加策(6)	市場競争力強化策(3) 利益率向上策(3)	
小売業	売上高増加策(13)	利益率向上策(9)	経費削減策(6)
サービス業	売上高増加策(11)	利益率向上策(7)	経費削減策(6)
その他の業種	売上高増加策(3) 市場競争力強化策(3) 経費削減策(3) 人材育成策(3)		

## 質問 4 東日本大震災による生産・販売等事業活動への影響

＜現時点（平成 23 年 6 月末）での影響＞

（単位：社）

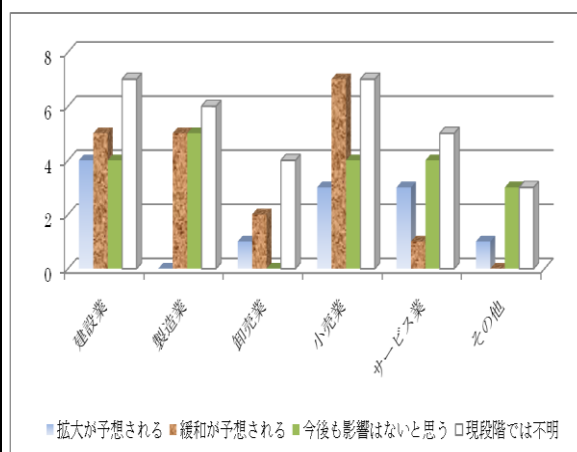
	拡大傾向	緩和傾向	影響はない
建設業	3	8	9
製造業	0	7	10
卸売業	1	4	2
小売業	3	8	8
サービス業	3	2	8
その他	1	1	5
合計(全体比)	11 (13.3%)	30 (36.1%)	42 (50.6%)



＜今後の影響について＞

（単位：社）

	拡大が予想される	緩和が予想される	今後も影響はないと思う	現段階では不明
建設業	4	5	4	7
製造業	0	5	5	6
卸売業	1	2	0	4
小売業	3	7	4	7
サービス業	3	1	4	5
その他	1	0	3	3
合計(全体比)	12 (14.3%)	20 (23.8%)	20 (23.8%)	32 (38.1%)



＜まとめ＞ 回答数:85 社

### 【現時点(平成 23 年 6 月末)での影響】

前回調査時(4 月時点)に「影響あり」と答えた企業 51 社のうち、今回、「緩和傾向」と答えた企業は 30 社であった。また「影響はないと思う」と回答した企業は、42 社(前回比+16 社)と増加しており、東日本大震災の影響は徐々に収束に向かっていると予想される。

### 【今後の影響について】

今後も同様に収束予想が大半を占めている一方で、「現段階では不明」と回答した企業が 32 社(前回比+21 社)と増加傾向にあり、国の予算配分や節電対策の影響を加味して先行きを不安視する声も少なくない。

## 質問5 震災被害に対する行政等の施策について（要望・意見等自由記入）

### 【建設業】

・党の争いをしている場合ではないと思います。早く良い施策をしてほしいと思います。

### 【製造業】

・復興のスタートは、被災地のガレキの山の整理と福島原発の安全性が確保されなければならない。

その意味でも一日でも早い解決を。復興が目に見えてくれば、消費等も従来の姿に戻ってくるのではないかと。

・不信。

### 【卸売業】

・増税、節約等国民としてはたす役割に対して協力していきますが、国会議員さんのムダな給与、経費等をカットしていただきたい。国民はおこっている！！

### 【小売業】

・中部においても、いつ震災が起きてもその住民対策をどう打っていくのか？東北地方の教訓として、行政は早急に手を打ち全住民に自治公民館を通して行ってほしい。（避難用具と避難計画、防災用品の通知と計画等）

・スピード感なし。パフォーマンスより実態のあるものを希望。

・震災地外の停滞感を改善してほしい。

・東日本が大変な中で、西日本の役割があると思います。西日本への産業の移転推進。

### 【サービス業】

・震災によるショックが元で、外食を控える傾向にある。日本を元気にするには、お金が回らないといけない。風評被害にならないようにお願いします。

・正確な情報をいち早く適切に流してほしい。

### 【その他】

・軽油の値上げ防止。

・被災地企業の誘致。

<集計結果>

質問1 DI値集計(前年同期比=23年4~6月期、来期の見通し=23年7月~9月期) ※ DI=Diffusion Index

【製造業・非製造業別】

	イ. 売上高		ロ. 売上単価		ハ. 資金繰り	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
総合	-31.7	-21.7	-26.2	-21.9	-13.0	-16.9
製造業	-35.3	-43.8	-5.9	-12.5	-5.8	-12.5
非製造業	-30.9	-16.4	-31.4	-24.2	-14.7	-17.9

	ニ. 借入難度(含手形割引)		ホ. 収益状況(経常利益)		ヘ. 雇用人員(過剰・適正・不足)	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
総合	-4.8	-7.2	-32.9	-24.1	10.7	9.7
製造業	0.0	-6.3	-29.5	-20.0	29.4	31.2
非製造業	-6.0	-7.4	-33.8	-25.0	6.0	4.5

	ト. 自社の業況判断	
	前年同期比	来期の見通し
総合	-37.4	-33.3
製造業	-47.1	-25.0
非製造業	-34.9	-35.4

【業種別】

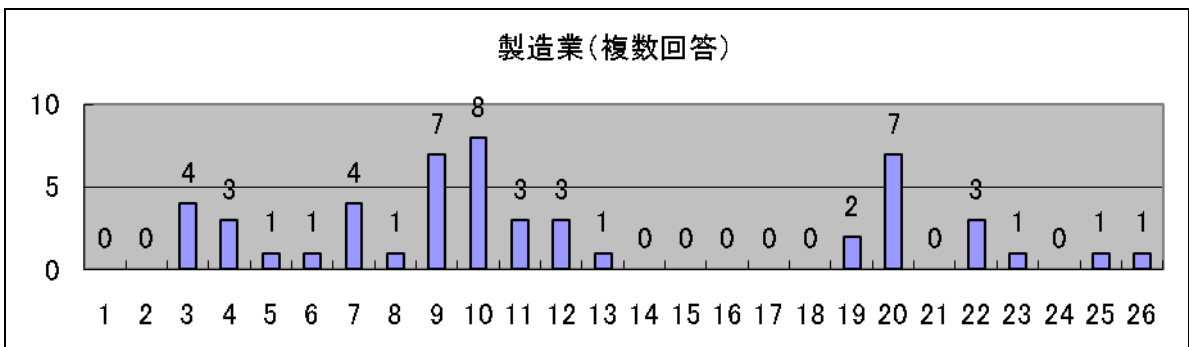
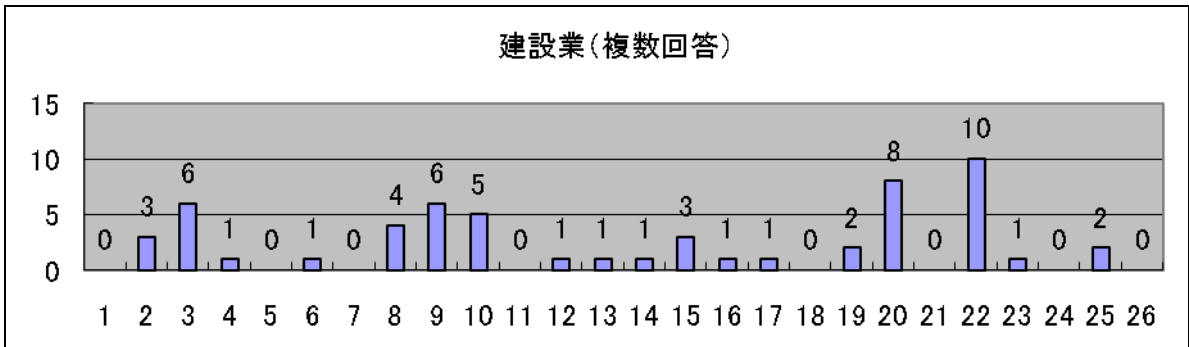
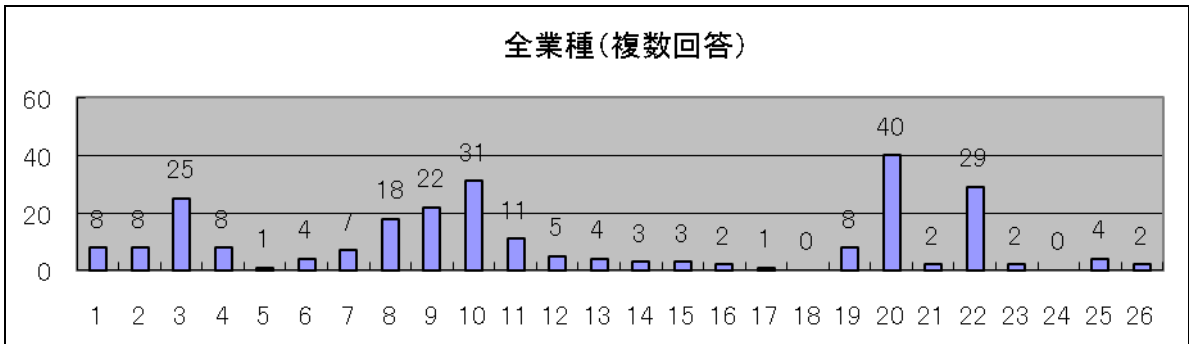
	イ. 売上高		ロ. 売上単価		ハ. 資金繰り	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
総合	-31.7	-21.7	-26.2	-21.9	-13.0	-16.9
建設業	-30.0	26.3	-25.0	-5.3	-15.0	-5.0
製造業	-35.3	-43.8	-5.9	-12.5	-5.8	-12.5
卸売業	-71.4	-28.6	14.3	0.0	-42.9	-28.6
小売業	-28.5	-42.9	-57.1	-42.8	-23.8	-23.8
サービス業	-38.4	-30.8	-23.1	-23.1	0.0	-33.4
その他	14.2	-14.3	-33.3	-50.0	14.3	0.0
非製造業	-30.9	-16.4	-31.4	-24.2	-14.7	-17.9

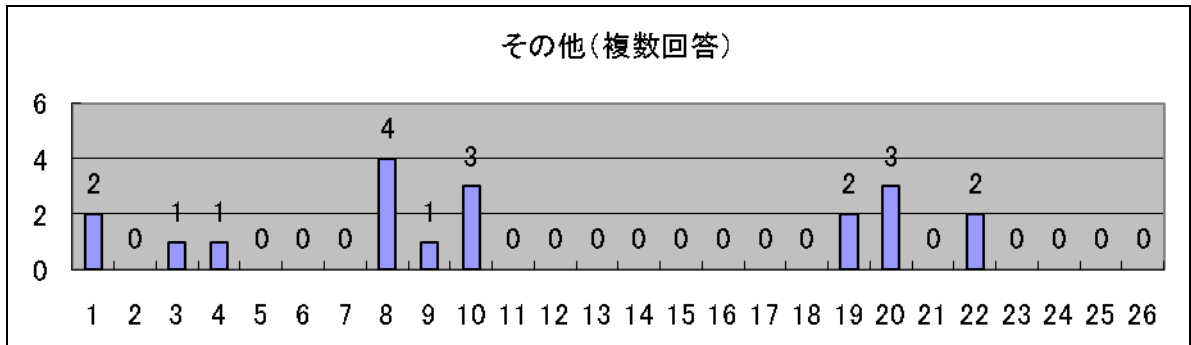
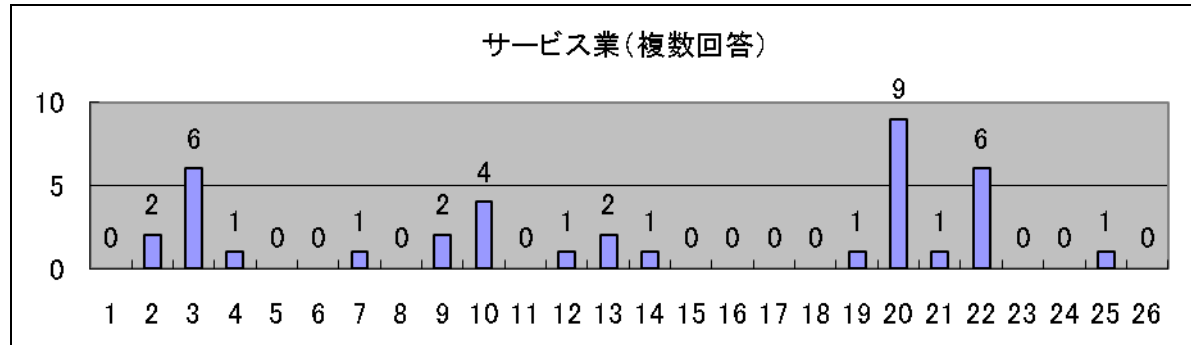
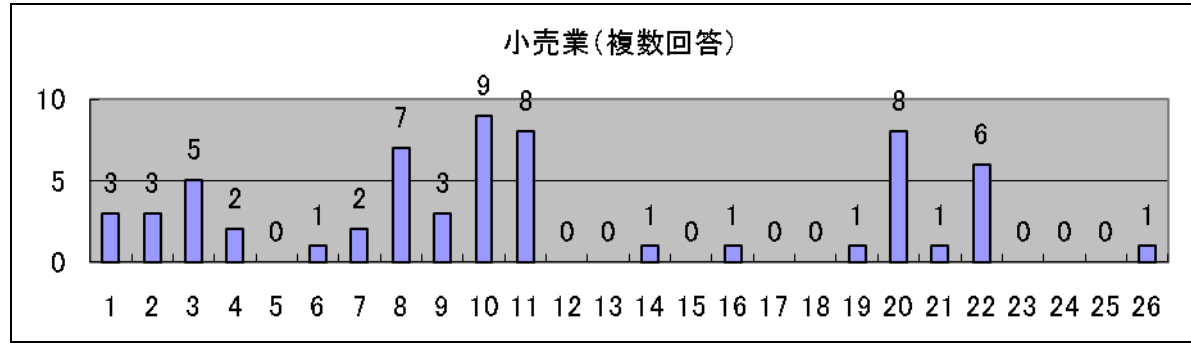
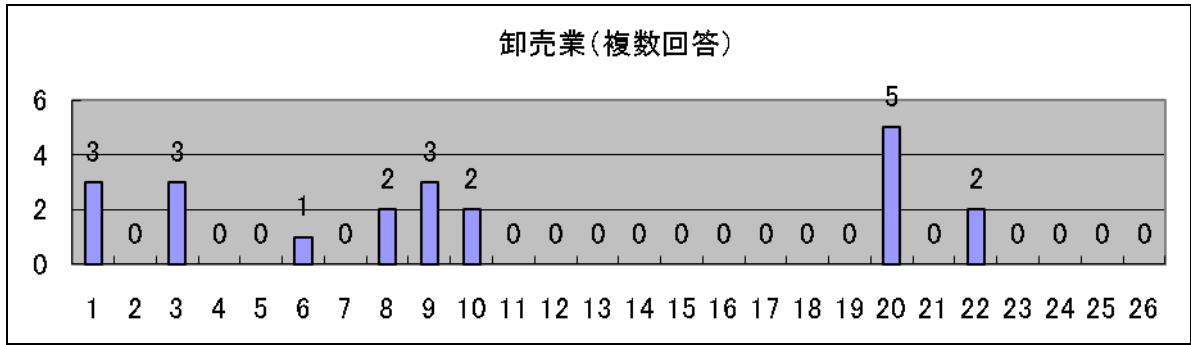
	ニ. 借入難度(含手形割引)		ホ. 収益状況(経常利益)		ヘ. 雇用人員(過剰・適正・不足)	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
総合	-4.8	-7.2	-32.9	-24.1	10.7	9.7
建設業	-10.0	0.0	-55.0	-20.0	10.0	0.0
製造業	0.0	-6.3	-29.5	-20.0	29.4	31.2
卸売業	0.0	0.0	-42.9	-42.9	0.0	0.0
小売業	-20.0	-19.0	-30.0	-42.9	10.0	20.0
サービス業	0.0	-7.7	-23.1	-7.7	7.7	7.7
その他	28.6	0.0	0.0	0.0	-7.7	-15.4
非製造業	-6.0	-7.4	-33.8	-25.0	6.0	4.5

	ト. 自社の業況判断	
	前年同期比	来期の見通し
全業種	-37.4	-33.3
建設業	-30.0	-5.2
製造業	-47.1	-25.0
卸売業	-71.4	-28.6
小売業	-26.3	-57.9
サービス業	-46.1	-61.5
その他	-7.7	-7.7
非製造業	-34.9	-35.4

**質問2 今期直面している経営上の問題点**

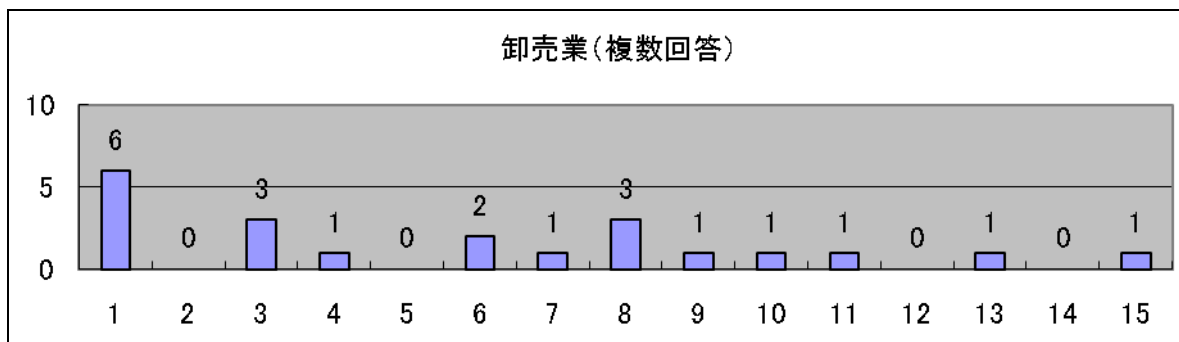
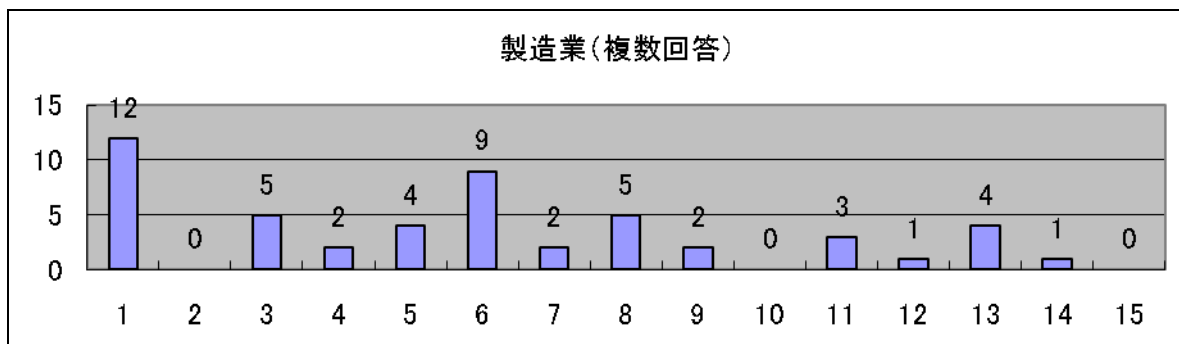
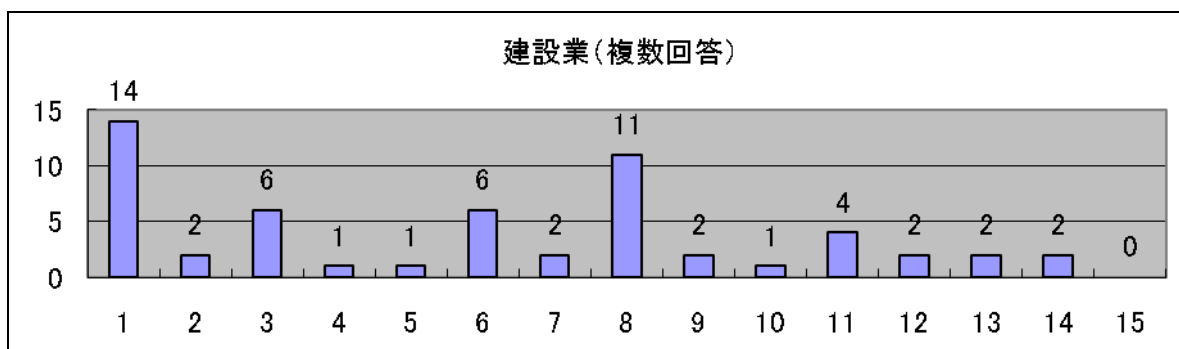
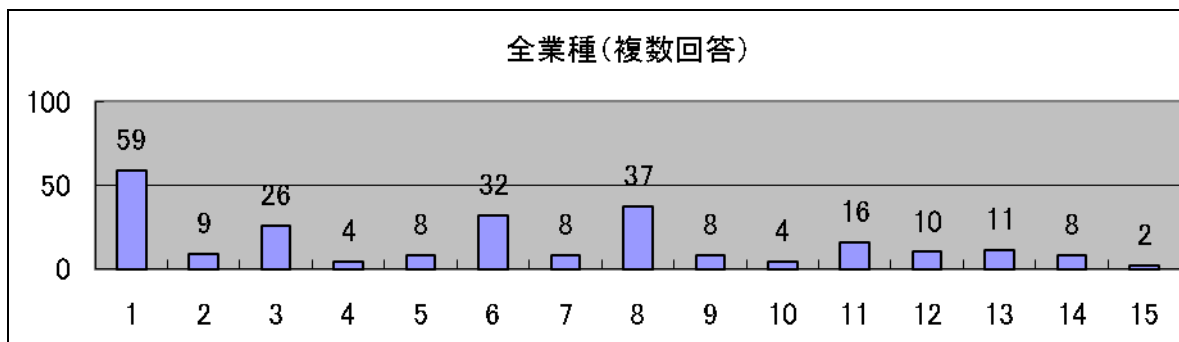
- |                                   |                     |
|-----------------------------------|---------------------|
| 01 大手(大企業・大型店等)の進出による競争の激化        | 14 熟練技術者・技能者の確保難    |
| 02 同業者の進出・新規参入業者の増加による競争の激化(大手以外) | 15 外注・下請け単価の上昇      |
| 03 既存同業者間による競争の激化                 | 16 外注・下請け業者の確保難     |
| 04 店舗・工場(生産設備)・倉庫の不足・老朽化          | 17 金利負担の増加          |
| 05 店舗・工場(生産設備)・倉庫の過剰              | 18 事業資金の借入難         |
| 06 在庫(商品・製品等)の過剰                  | 19 新分野進出等新規事業展開について |
| 07 人件費等の経費の増加                     | 20 売上が増えない          |
| 08 販売単価(商品・製品等)、受注単価の低下・上昇難       | 21 合理化が進まない         |
| 09 仕入価格の上昇(商品・原材料等)               | 22 利益率が上がらない        |
| 10 消費・需要の停滞(民間・官公庁)               | 23 原材料不足            |
| 11 消費者(製品)ニーズの変化への対応              | 24 代金回収条件悪化         |
| 12 過剰労働力                          | 25 資金繰困難            |
| 13 従業員の不足・確保                      | 26 その他:具体的に( )      |



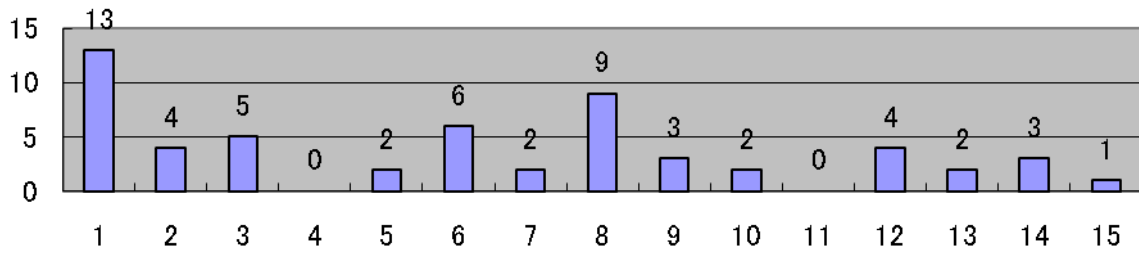


### 質問3 現在（今後）進めている（いく）経営善対策

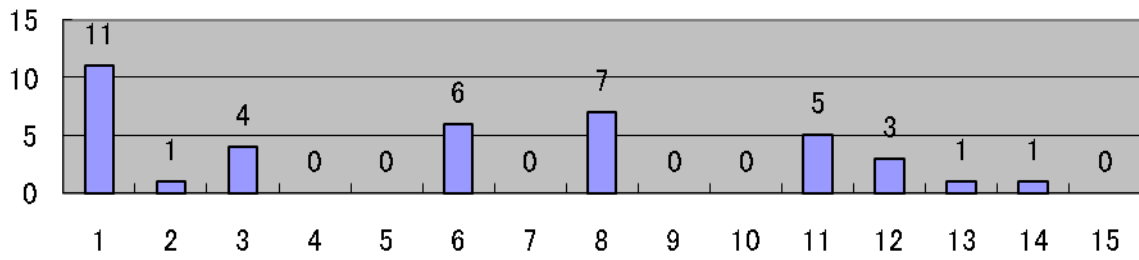
- |                             |              |
|-----------------------------|--------------|
| 01 売上高増加策(販売高、製品出荷高、完成工事高等) | 08 利益率向上策    |
| 02 販売単価上昇策                  | 09 在庫調整策     |
| 03 市場競争力強化策                 | 10 仕入単価圧縮策   |
| 04 適正な生産(販売)設備配置策           | 11 人材育成策     |
| 05 適正人員確保策(雇用、整理)           | 12 広告宣伝強化策   |
| 06 経費削減策                    | 13 新商品、新製品開発 |
| 07 資金繰円滑化策(金融)              | 14 新分野事業展開   |
|                             | 15 その他:具体的   |



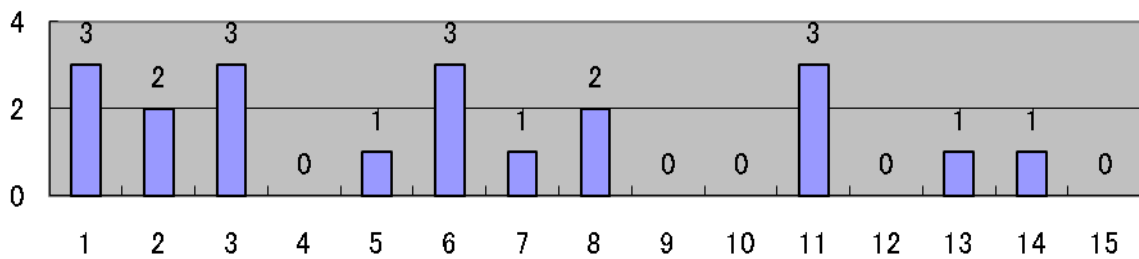
小売業(複数回答)



サービス業(複数回答)



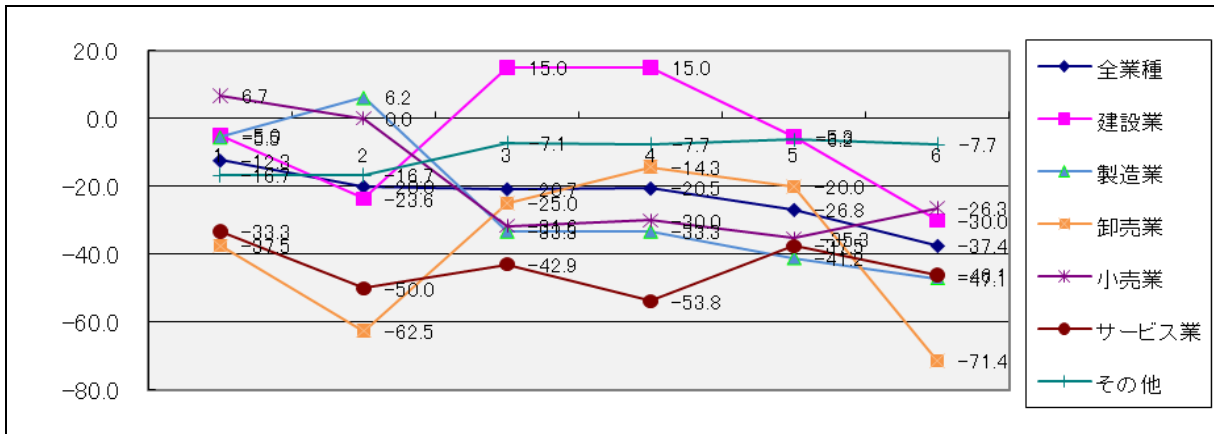
その他(複数回答)



# 業況判断DIの推移

## (1) 前年同期比

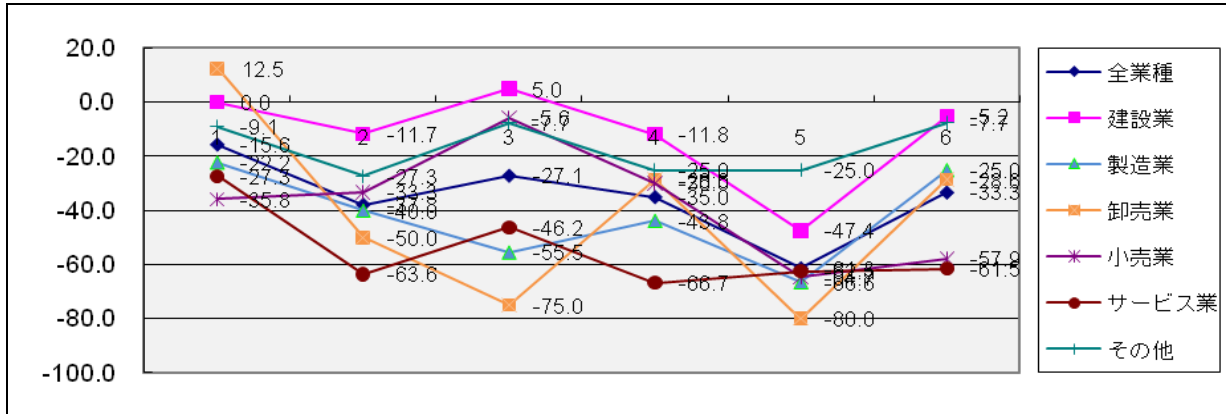
<業種別>



	1	2	3	4	5	6
	H22年1~3月	H22年4~6月	H22年7~9月	H22年10~12月	H23年1~3月	H23年4~6月
全業種	-12.3	-20.0	-20.7	-20.5	-26.8	-37.4
建設業	-5.0	-23.6	15.0	15.0	-5.3	-30.0
製造業	-5.5	6.2	-33.3	-33.3	-41.2	-47.1
卸売業	-37.5	-62.5	-25.0	-14.3	-20.0	-71.4
小売業	6.7	0.0	-31.6	-30.0	-35.3	-26.3
サービス業	-33.3	-50.0	-42.9	-53.8	-37.5	-46.1
その他	-16.7	-16.7	-7.1	-7.7	-6.2	-7.7

## (2) 来期の見通し

<業種別>



	1	2	3	4	5	6
	H22年4~6月	H22年7~9月	H22年10~12月	H23年1~3月	H23年4~6月	H23年7~9月
全業種	-15.6	-37.8	-27.1	-35.0	-61.3	-33.3
建設業	0.0	-11.7	5.0	-11.8	-47.4	-5.2
製造業	-22.2	-40.0	-55.5	-43.8	-66.6	-25.0
卸売業	12.5	-50.0	-75.0	-28.6	-80.0	-28.6
小売業	-35.8	-33.3	-5.6	-30.0	-64.7	-57.9
サービス業	-27.3	-63.6	-46.2	-66.7	-62.5	-61.5
その他	-9.1	-27.3	-7.7	-25.0	-25.0	-7.7



# 倉吉商工会議所企業景況調査票

(平成 23 年 4 月～6 月期)

調査元: 倉吉商工会議所(TEL22-2191/FAX22-2193)

事業所名		ご担当者名		記入日	. .
業種(必須)		従業員数		TEL	

※FAX等でご回答の場合は、①事業所名②ご担当者名③TELの記載については空白のままでも結構です。

<質問1> 前年同期と比較した今期の状況と、今期と比較した来期の見通しについてお尋ねします。該当する番号に○印をお付けください。

項目	今期(23年4月～6月)の状況					来期(23年7月～9月)の見通し				
	前年同期(22年4月～6月)と比べて					②今期と比べた来期の見通し				
イ. 売上高(完成工事高・請負工事高等)	1.増加	2.やや増加	3.不変	4.やや減少	5.減少	1.好転	2.やや好転	3.不変	4.やや悪化	5.悪化
ロ. 売上単価(商品・加工・受注単価等)	1.上昇	2.やや上昇	3.不変	4.やや低下	5.低下	1.上昇	2.やや上昇	3.不変	4.やや低下	5.低下
ハ. 資金繰り	1.好転	2.やや好転	3.不変	4.やや悪化	5.悪化	1.好転	2.やや好転	3.不変	4.やや悪化	5.悪化
ニ. 借入難度(含手形割引)	1.容易	2.やや容易	3.不変	4.やや困難	5.困難	1.容易	2.やや容易	3.不変	4.やや困難	5.困難
ホ. 収益状況(経常利益)	1.好転	2.やや好転	3.不変	4.やや悪化	5.悪化	1.好転	2.やや好転	3.不変	4.やや悪化	5.悪化
ヘ. 雇用人員(人手)	1.過剰	2.やや過剰	3.適正	4.やや不足	5.不足	1.過剰	2.やや過剰	3.適正	4.やや不足	5.不足
ト. 貴社の業況判断	1.好転	2.やや好転	3.不変	4.やや悪化	5.悪化	1.好転	2.やや好転	3.不変	4.やや悪化	5.悪化

<質問2> 今期直面している経営上の問題点について、重要度の高い順に該当する番号を回答欄へご記入ください。

01 大手(大企業・大型店等)の進出による競争の激化	14 熟練技術者・技能者の確保難	<table border="1"> <tr><th colspan="2">回答欄</th></tr> <tr><td>1位</td><td></td></tr> <tr><td>2位</td><td></td></tr> <tr><td>3位</td><td></td></tr> </table>	回答欄		1位		2位		3位	
回答欄										
1位										
2位										
3位										
02 同業者の進出・新規参入業者の増加による競争の激化(大手以外)	15 外注・下請け単価の上昇									
03 既存同業者間による競争の激化	16 外注・下請け業者の確保難									
04 店舗・工場(生産設備)・倉庫の不足・老朽化	17 金利負担の増加									
05 店舗・工場(生産設備)・倉庫の過剰	18 事業資金の借入難									
06 在庫(商品・製品等)の過剰	19 新分野進出等新規事業展開について									
07 人件費等経費の増加	20 売上が増えない									
08 販売単価(商品・製品等)・受注単価の低下・上昇難	21 合理化が進まない									
09 仕入価格の上昇(商品・原材料等)	22 利益率が上がらない									
10 消費・需要の停滞(民間・官公庁)	23 原材料不足									
11 消費者(製品)ニーズの変化への対応	24 代金回収条件悪化									
12 過剰労働力	25 資金繰り困難									
13 従業員の不足・確保難	26 その他:具体的に ( )									

<質問3> 貴社が現在(今後)進めている(いく)経営改善対策について、重要なものから順に該当する番号を回答欄へご記入ください。

01 売上高増加策(販売高、製品出荷高、完成工事高等)	09 在庫調整策	<table border="1"> <tr><th colspan="2">回答欄</th></tr> <tr><td>1位</td><td></td></tr> <tr><td>2位</td><td></td></tr> <tr><td>3位</td><td></td></tr> </table>	回答欄		1位		2位		3位	
回答欄										
1位										
2位										
3位										
02 販売単価上昇策	10 仕入単価圧縮策									
03 市場競争力強化策	11 人材育成策									
04 適正な生産(販売)設備配置策	12 広告宣伝強化策									
05 適正人員確保策(雇用、整理)	13 新商品、新製品開発									
06 経費削減策	14 新分野事業展開									
07 資金繰り円滑化策(金融)	15 その他:具体的に ( )									
08 利益率向上策										

<質問4> 東日本大震災による生産・販売等事業活動への影響について該当する番号を回答欄へご記入ください。

<p>[現時点の影響](6月末時点)</p> <p>01 拡大傾向にある</p> <p>02 緩和傾向にある</p> <p>03 影響はない</p>	<p>具体的にご記入下さい</p> <p>⇒</p>	<table border="1"> <tr><th colspan="2">回答欄</th></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>	回答欄							
回答欄										
<p>[今後の影響]</p> <p>01 拡大が予想される</p> <p>02 緩和が予想される</p> <p>03 今後も影響はないと思う</p> <p>04 現段階では分からない</p>	<p>具体的にご記入下さい</p> <p>⇒</p>									

<質問5> 震災被害に対する行政等の施策についてご要望がございましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。